



英会話サークル “English Café” のご紹介

英語学習者の大きなフラストレーションのひとつに、「せっかく学んでも英語を使う機会がない」というものがあります。会話学校や海外に行けば、英語話者と接することはできますが、ほとんどの人にとって、日常で英語を使う場面はまだまだ限られているのが現実ではないでしょうか。

そんななか、「英会話サークル」は、手軽に、しかもくつろいだ雰囲気の中で英語を練習できる格好の場です。桐原書店では、社会人を対象としたサークル “English Café” にこの秋から会場を提供し、その活動を支援しています。



さまざまなレベルの学習者が集い、テーマや課題もなく、お互いに英語で話すだけ。参加メンバーには、現役の英語教員やネイティブスピーカーもいますが、「教える・教わる」の関係ではなく、ただおしゃべりに加わるだけです。

言語習得の仮説のひとつに、「不安感が小さいほど言語の習得は進む」というものがあります。幼児が言語を学ぶ過程では、だれもその間違いを言い立てたりしないので、情意が安定して習得が促されますが、成長すると、笑われたり、ばかにされたりするのではないかと感じて緊張し、それが言語の習得を妨げてしまう、というのです。

何にも強制されず、評価もされない安心感のなかで、純粹に会話を楽しむことができるのは、英語を練習する理想的な環境と言えます。また、さまざまな背景を持つ人と触れ合うことで、「練習のための練習」ではない、真のコミュニケーションを目的とした英語使用の場となっています。



機会があればぜひ一度のぞいてみてください。🌿

主催者 栗田智子先生より

大学院で TESOL（英語教授法）を学んだ後、英語を楽しく使えるリアルなコミュニケーションの場を作りたいと思い、アイルランド出身の親友を誘って 2012 年 9 月、東京 四谷にあるカフェバーで開催したのがきっかけです。

それ以来 2 ヶ月に 1 回のペースで催してきましたが、今年 9 月に会場を桐原書店本社オフィスに移し、5 年目に入りました。英語のネイティブとノンネイティブが交ざり、年齢も仕事も経験も違う方たちが集まって、3 時間英語だけで楽しく交流しています。



*開催日時や参加方法は桐原書店の FACEBOOK をご覧ください。
<https://www.facebook.com/kiriharashoten>